

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市子育てふれあいプラザ泉中央
2	指定管理者	一般社団法人 マザー・ウイング
3	指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 86,681人(前年度比 189.9%)</p> <p>内訳 ひろば利用者 57,907人 託児利用者 1,822人</p> <p>中高生 22,419人 子育て支援者 773人</p> <p>ホール利用 129件(3,760人)</p> <p>視察等の来館者 377名</p> <p>平成22年度 74,894人 平成23年度 45,641人</p> <p>《事業》 子育てを行う市民に対する交流の場の提供、子育てに関する相談、情報提供等、子育てを総合的に支援する事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">()は前年度決算額</p> <p>・ 指定管理者に支払った費用 52,314千円 (52,622千円)</p> <p>・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)</p> <p>《収入》</p> <p>・ 使用料収入 3,772千円 (2,921千円) 託児料</p> <p style="padding-left: 100px;">1,018千円 (141千円) ホール利用料</p> <p>・ その他収入 631千円 (260千円)</p>
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の声を事業に反映させるための意見箱の設置 ・ イベント開催時に、参加者に対してアンケートを実施

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
総則	仙台市子育てふれあいプラザの設置目的に基づいた基本方針を策定し、掲示等により、利用者に周知している。 管理運営をとおり、子育てを総合的に支援し、子育てが安心してできるまちの実現に寄与していることが認められる。	S
施設の運営管理体制	マニュアルの整備、スタッフミーティングの徹底により、職場内の意思統一を図っており、適切に運営されていることが認められるが、仕様書で規定している有資格者が配置されておらず、改善を要する。	C
施設・設備の維持管理	乳幼児親子が安全かつ快適に利用できるよう配慮し、優れた維持管理を行っていることが認められる。	S
サービスの質の向上	乳幼児親子の視点に立ったサービスの提供を心がけており、相談、意見、要望など、利用者の声を反映した優れた運営を行っていることが認められる。	S
施設固有の基準	仕様書等に記載されている事業について、適切に実施されている。さらに、地域との連携も深めながら、地域ののびすくとしての位置付けを確立のうえ事業内容の充実を図るなど、優れた取り組みが認められる。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点评価		—

四 評価総括

《指定管理者（一般社団法人 マザー・ウイング）による自己評価》
<p>震災後の修復が終わり、23年11月、仮設から戻り通常開館。24年4月からは新しい指定管理期間に入り充実した運営を行うことができました。利用者も戻り、以前のような賑わいを取り戻しました。 地域と連携を深めながら、地域ののびすくとしての位置づけも確立してきました。 前年度のモニタリングの結果をふまえながら、より精度を上げる努力をしました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>仕様書で規定されている有資格者が配置されていない等一部改善を要する部分もあったが、人材育成方針の策定など、実施水準の向上に向けた意欲的な取り組みが見受けられる。また、利用者の要望に的確に応え、信頼関係が構築されていることが、利用者アンケートによる満足度の高さからも伺える。 また、ひろば事業の充実に加え、仙台市で唯一の事業実施主体として、中高生の居場所事業・子育て支援者支援事業の充実に努めたほか、地域ののびすくとして、地元中学校の実習の受け入れ、地域の子育て支援関係団体と連携したイベントの開催などを行うとともに、利用者の個別の相談にもきめ細やかに対応する等、総合的に優れた管理運営を行っていることが認められる。</p>	S

評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部子育て支援課